

| | | | |
|---|--|-------|----------|
| 担当教員名 | | 授業科目名 | |
| 学科（または学部） | | 学年 | 前期・後期／通年 |
| 教育達成目標 | | | |
| <p>※前年度に引き続いて担当する科目については、自己点検を踏まえたうえで、目標を立ててください。また、実際の学生のレベルを想定して、実現可能な具体的目標を立ててください。</p> <p>シラバスに記載された「授業の一般目標」および「授業の到達目標」をここに貼り付ける。</p> <p>例)</p> <p>【授業の一般目標】</p> <p>本授業では、デザインに関わる発想・表現手法を実習を通して学んでいきます。課題ごとに重要なデザインエレメントに触れ、デザインの発想の習得を目指します。</p> <p>【授業の到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) アイデア発想力を増強します。 2) 表現のスキルアップを目指します。 3) 色彩感覚と全体構成力をアップします。 4) フィニッシュワークとしての完成度を高めます。 5) 講評会を通じて、自身と他学生の制作を見直し、デザインを見る目を養います。 | | | |
| 授業方法 | | | |
| <p>※上記の目標を達成するために実践する授業方法を具体的に記述してください。</p> <p>上記の目標を達成するために実践する方法を具体的に記述。また、当てはまる場合には、アクティブ・ラーニングの側面を強調して書く。</p> <p>例)</p> <p>デザインの基礎的な考え方や構成要素の学習のため、制作を通じた指導を中心に行う。デザイン観察の課題では、デザインの見方を学ぶ時間を設け、またアクティブ・ラーニングの理念に根ざし、対話、講評等を通して、デザインへの考えを深める機会を設ける。</p> <p>色彩、構図、イラストレーション、スケッチ、写真、パターン、文字など、幅広い要素・手法を用いた課題を通して様々なデザインに触れ、今後のデザイン学習の基盤とする。</p> <p>課題の進行：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 課題内容と目的の説明 2) スケッチ 手書きでアイデア出しを習慣づけるよう指導する。 3) 本制作 様々な画材やデバイスを利用して、課題を進める。 4) 発表、講評 制作発表とレビューを行い、学生が相互に意見交換を行うよう指導する。 | | | |